

陣山校区 社協づくり

「小地域福祉活動計画」始動!

陣山校区社会福祉協議会

会長 花田 壽賀子



令和4年も早、桜の頃となりました。日頃より、陣山校区社会福祉協議会の事業に大変ご尽力いただきまして厚くお礼申し上げます。

一昨年春以来、新型コロナウイルス感染症が依然として続いていて、感染症予防対策をしながら活動を続けるという両立を図る方向になってきました。

社協活動は人との繋がりによって成り立っており、難しいことながら状況を注視して徐々に進めていきたいと考えています。そして市社協の方針により、この度社協事業の見直しをすることとなりました。

策定委員会を設け、西区社協の指導のもと昨年7月から毎月協議を重ねて、ようやく陣山社協の「小地域福祉活動計画」が出来上がったところです。

4月から実施の予定ですが、詳細につきましては「概要版」が市政だよりと一緒に届けられますのでご覧下さい。

今後とも地域の各団体と力を合わせて、福祉活動に取り組んで参りますのでご協力よろしくお願い申し上げます。

第73号

発行者
陣山校区
社会福祉協議会

責任者
花田 壽賀子

事務局
陣山市民センター
TEL/FAX
661-1657

陣山社協の5カ年計画に 着手します

事務局長 大坪 幸夫



この度、陣山校区社協では、「陣山校区ふくしのまちづくり計画」を策定しました。

これは、住みよい地域づくりのため、校区社協と地域住民の方々や関係団体などの方と連携して作る住民皆さまの計画です。計画にあたり組織した策定委員会の話し合いでは、地域の関係者の委員の多くの方から若い人材の参加をお願いしたいとの声が上がりました。

従来より福祉協力員の方々が地域で活動されていますが、大半の地域では前々より福祉協力員の高齢化や固定化に苦慮されています。

若い方の場合、子育てや仕事などで時間的な制約があるつかとも思いますが、できる限り地域活動にも参加していただきたいところです。

計画では、地域での「輪を広げよう」と広報活動の充実や新しい協力者の方を増やすべく取り組むことを目標に挙げていきます。また、誰もが気軽に集える場を増やせるように、従来のふれあいサロン事業や子育て支援事業を含め、事業の改善を図り、各世代の方々が集うことで多くの方に

地域活動に関心を持ってもらい、若い方々にも少しでも多く参加できるように一歩でも進めたいと願うところです。これからも計画の目標達成に向けて取り組んで参りますので、皆さまからご支援のほどよろしくお願いいたします。

福祉協力員研修会に参加して

清納4 福祉協力員 立石 敦子

今回の研修で、社協の活動が少し分かりました。ただ、「福祉協力員としての心構え」の体験のお話を聞いて始めたばかりの私に、プライバシーが重視される近年このようなことが、出来るのかなと思ひ辞めたくまりました。ただ、清納4町会のやり方で試行錯誤してもいいかなと思ひ直しました。それは、ご近所の方でも挨拶されない方もいらっしゃる。そんな中、見かけぬ中学生の男子が「おはようございます!」と挨拶してくれて、思わず「ほっこり」した気持ちになりました。

そして、福祉協力員も「こういう事から始めたらいいなあ」と思いました。研修時間は、思った以上に長かったです。もっと短めにまとめ、参加者の負担を考慮していただきたいと感じました。

陣山校区社協だより題字 パソコン書体から毛筆書体に

題字が変わりました!

広報部会 比恵島 重樹さんのやさしくて力強い書です。大切に使用させていただきます。



子育て応援します!

「ほのぼのルーム」では保健師、看護師が育児相談・身体測定などを行っております。

毎月第2水曜日10時

陣山市民センター

「ママとも広場」は

誰でも気軽に参加できるフリースペースです。

参加お待ちしております!



【社協 賛助会員 募集】

皆さまからの会費が、「共助」として地域の福祉活動を支えています!

会員 および 年会費

個人会員(1口) 1,000円

陣山市民センターに

問い合わせ下さい。

☎093-661-1657

福祉協力員さんの募集

一人暮らし年長者への見守り活動

みんなが安心して暮らせる支え合いのまち作りを目指して、見守り活動「お元気でしたか!」「変わったことはありませんか?」と声をかけていただきます。

- ★ ほんの少しのボランティア活動です。
- ★ あなたの力を貸して下さい!!

詳細は陣山市民センターに問い合わせ下さい。

☎093-661-1657